印西大師　番外　名内・野中　※

1　名称　(No.165)〔手引鏡：野中〕

2　場所　印西市名内428付近　歩道上

中島アルミ(株)白井物流センターの東側の歩道上、

(株)竹森工業白井工場の西側

名内・東光院から道程約950m

GPS座標 35.82228601832673, 140.0601336860126

3　由緒　石碑の裏の碑文には「慶應元丑年」、「東光院」とあることから、慶応元年(1865年)の造立らしい。

4　御堂　石柱内蔵型の浮彫りの御大師様が１体あり。

5　境内　歩道の一角に石造物が2つあるのみ。

6　写真　(2023.11撮影)

石柱内蔵型の御大師様

御大師様

「名内通り」の標識と御大師様

御大師様

中島アルミ(株)

(株)竹森工業

7　情報

(1) 野中大師

2022年11月に折立・山口大師を訪問した際に写真を撮らせていただいた「白井組合大師札所寺院部落（白井谷清大師寺院札所二十六か所)」(小名内・梶原家古書の写）に、東光院の下に「野中大師」の名称が見える。名内には、白井大師第2番・東葛印旛大師第66番の東光院とは別に、番外札所として「野中大師」があることを示しているように見える。

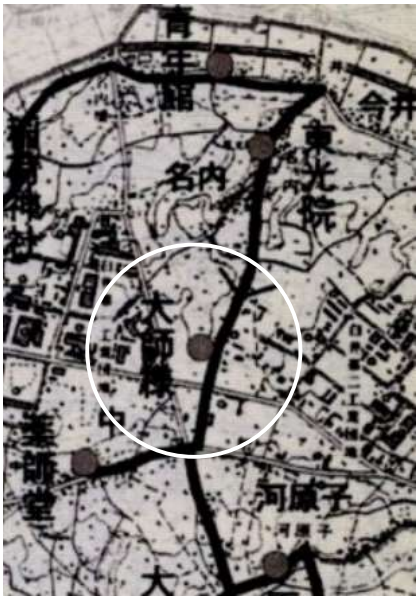
白井組合大師札所寺院部落

札番	大廻札番	御本尊	部落	寺院	
第二番	東　六十六番	観世音菩薩	名内	東光院	野中大師

※白井大師「第二番」、「東」葛印旛大師第「六十六番」

(2) 白井大師の札所

1988年頃の白井大師巡拝順路図（白井市教育委員会「白井市の民俗Ⅰ」2003年）によると、名内・東光院から河原子に至る途中に、右図の白○のとおり「大師様」とある。現在、中島アルミ(株)、(株)竹森工業があるあたりで、ここが「野中大師」のあった場所と考えられる。



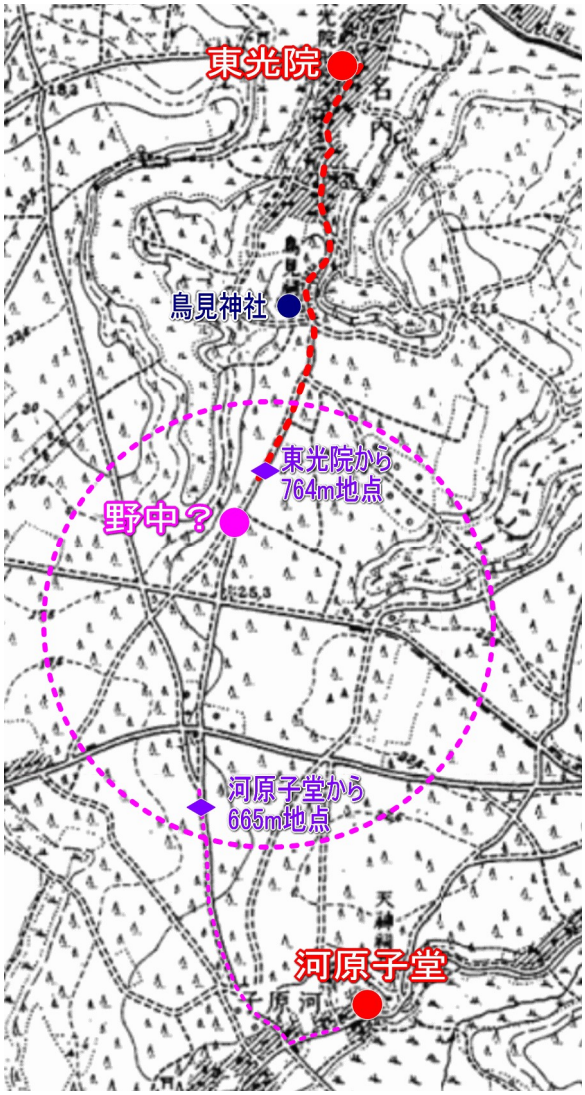
(3) 大師搭（道標）

「白井市の道標（明治以前）」(白井市発行)によると、下の表と写真のとおり、竹森工業前の慶応元年（1865年）建立の大師搭が紹介されている。古くから大師講があったことがわかるが、明治初期の迅速測図を見ると名内の集落からかなり南に下ったところで人家の印もないところである。人が住んでいたわけではないが、名内から見て富塚方面と河原子方面へ行くときの分岐点なので、道標を兼ねて供養塔を建立したものだろうか。

暫定番号	白井13
所在地	河原子364
所在地2	竹森工業前
種類1	大師塔
種類2	文字南無大師
年号	慶応元年
西暦	1865
内容	南無大師遍照金剛／此方＜砂久保富塚／金ヶ作松戸＞／此方＜河原子白井／鎌ヶ谷船橋＞／慶応元乙丑八月二十一日／大師講中（人名多）
白井町番号	4-176-1
金田番号	45
緯度	354919.933
経度	1400336.047

(4) 手引鏡の札所間の距離が現在と合致しないのはなぜか？

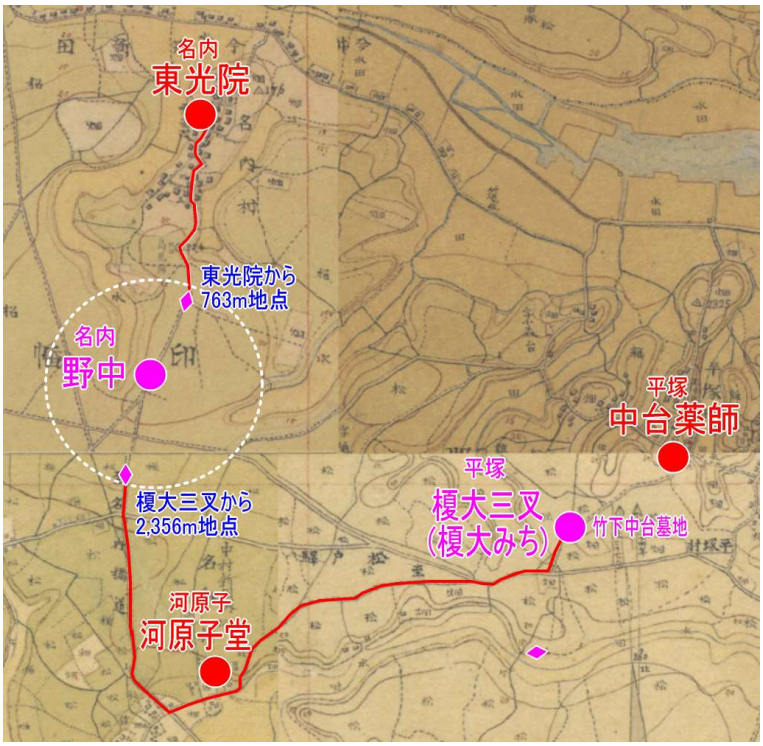
手引鏡では、東光院→7丁(764m)→野中→6丁6間(665m)→河原子堂である。Googleマップで現在の道路に沿って距離を測ると東光院→(950m)→野中(竹森工業前)→(1,310m)→河原子堂となり、特に野中と河原子堂間の距離が違いすぎる。道路事情が若干違うにしても野中・河原子堂間は直線でも約1,030mあるので手引鏡がわずか665mと記載しているのはどういうことなのか。東光院と河原子堂の間の距離も、手引鏡では764m+665m=1,429mだがGoogleマップで単に直線距離を測っただけでも1,870mになり、手引鏡とは全く合致しない。東光院も河原子堂も昔から場所は変わっていないはずなのに、なぜ合わないのだろうか。



距離がうまく合致しないのは、次の河原子堂から榎大みち・中台薬師までの距離も同様で、手引鏡では河原子堂から榎大みちまで15丁半（1,691m)、榎大みちから中台薬師まで2丁半10間（291m)、合計すると河原子堂から中台薬師まで1,982mとなっているが、Googleマップで現在の道の距離を測ると河

原子堂から中台薬師まで1,770mしかない。つまり手引鏡の札所間の距離は、野中から河原子堂までの距離は短すぎ、河原子堂から中台薬師までの距離は長すぎるということになる。

仮に榎大みち（榎大三叉）の場所を、平塚の竹下中台墓地の南のY字路とし、ここから野中に至る2,356m（665m+1,691m）地点と、東光院から野中に至る763m地点を明治時代の迅速測図に落としてみると、右図のとおりである。これを見ると野中の位置は、白点線の〇印内にあると推測できるので、竹森工業前が野中であるといっても不都合はないように思われる。



手引鏡は、札所間の距離の配分を河原子堂までを若干短くし、その分、榎大三叉までを長く配分してしまったということかもしれない。

場所についての推測はできたが、ここが「野中」、「野中大師」と呼ばれたのはなぜなのか、「野中」とは地名なのか、人名なのか。民家がないようなところになぜ札所を設けたのだろうか。